

MSR県北ブロック秋の研修会 2025開催報告

2025年11月7日（金）に九州医療科学大学にて「MSR県北ブロック秋の研修会」を開催しました。
「相談支援専門員とは？」「GSVとは？」の講義の後、「GSV】を障がい児とのグループに分かれて行いました。



「相談支援専門員とは？」

相談支援専門員として12年目に入った私が大切にしていることを今までの経験などの話を通して話してくださいました。

講義最後には、想いあふれる動画があり、会場の生徒さんや相談支援専門員さんも涙する場面も。



「事例検討会”グループスーパービジョン”について」

sessionごとに分かりやすくスーパー ビジョンの目的や手法などを話して下さいました。生徒さんたちからも「GSVとはどういうことなのかを聞き、この後の事例検討会で体験することができた」との声も。



～GSV事例検討会～



～児童～

事例提供者：相談支援事業所 リアン

芝村美由紀さん

ファシリテーター：南部地域基幹支援センター

椿 晴美さん



～成人～

事例提供者：相談支援事業所 ゆうあい

中塚 千鳥さん

ファシリテーター：相談支援事業所虹の色

河内 雪乃さん



相談支援専門員の皆さんが高いめに話しやすい雰囲気づくりを作ってください、生徒の皆さんもいろいろなアイデアや意見が沢山出ました。

(研修会の感想)

事例について相談支援専門員と意見交換ができ良かった。(3年生)

実際の事例を元にアイデアを考える機会が貴重だった。

現場で働く相談支援専門員の方々と関わることができ、やさしい方が多いとわかった。

専門職の方の体験談や知識を聞くことができとてもよかったです。(4年生)

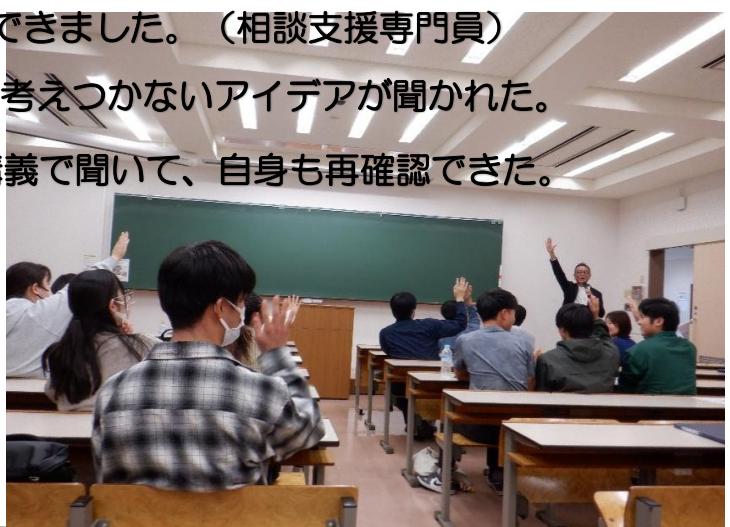
どんな人でも幸せに暮らせるんだと思えた。

自分では思いつかなかった発想を沢山知ることができた。

学生さんと共に沢山の事を吸収し学ぶことができました。(相談支援専門員)

学生さんの意見がとても新鮮で、考え方のないアイデアが聞かれた。

相談支援のやりがいや大切にしていることを講義で聞いて、自身も再確認できた。



事例検討で意見を交わす相談支援専門員と学生＝延岡市の九州医療科学大学

相談支援専門員、人材育成へ研修会
研修会は、専門員の人物
育成につなげるもの、
学生の声を聞いていた
な気持ちで相談業務に
向き合機会となり、
昨から同大の協力で実
施している。
講義がい相談支援専門員
の学生と交換して、
医療相談会などで、
地域で働く相談員であ
た。地域で働く相談員は、専門性と実務性を
磨きながら、自分自身で約
80人が参加、講義や座談会
を通じて交流した。

成牛市	
黒千郷	茅塙市場
(22,23日)	去 実
入 票 券	237個 262個
料 金	231個 252個
264,900円	903,100円
460,300円	481,800円
892,205円	784,857円

R7年11月26日(水)の夕刊デイリーに記事が掲載されました。

研修に参加された方やスタッフの皆さん大変ありがとうございました。